

生後2か月までの赤ちゃんへ 聞こえのチェック、 もう済ませましたか？



赤ちゃんは、妊娠6か月ごろから、お母さんやお父さんの声を感じながら成長していきます。先天性の障害の中で生まれつきの難聴は最も多い障害です。もし難聴が見つかって早くに手当をすれば現在は障害を大幅に軽減できます。そのためにも、新生児聴覚スクリーニング検査を受けることが大切です。



新生児聴覚スクリーニング検査とは？

赤ちゃんが眠っている間に、耳の反応をやさしく調べる検査です。痛みはありません。お薬も使いません。所要時間はおよそ10分です。授乳後など、赤ちゃんがぐっすり眠っているときに行う安全な検査です。



検査の時期は？

赤ちゃんがよく眠る 生後1か月ごろまでに受けるのが理想的です。遅くとも 生後2か月までに受けましょう。



どこで受けられるの？

県内の分娩を取り扱っている産婦人科医院や助産院で受けられます。※一部の施設は、検査を入院中の方のみに限定している場合があります。どこで受けたらいいかわからない場合は、静岡県乳幼児聴覚支援センターまでお気軽にご相談ください。



費用について

静岡県では、検査費用の一部を公費で助成しています。お住まいの市町保健センターで配布される「新生児聴覚スクリーニング検査受診票」をお使いください。

※受診票には有効期限がありますのでご注意ください。



【お問い合わせ先】 静岡県乳幼児聴覚支援センター
〒420-8527 静岡市葵区北安東四丁目27-1
静岡県立総合病院 きこえとことばのセンター内
TEL 054-247-6111 (代表)